

<乳がん地域連携パス 改訂版の改修方針と変更点について>

乳がん地域連携パスについて、以下の点について改訂します。

1) 【5-2 乳がんパス計画書（医療者用）】の改訂

- ◆ 術後フォローアップの検査項目中、12 ヶ月毎の計画策定病院での「乳腺エコー」を「● 必ず実施」 → 「□ 必要に応じて実施」に変更
 - ▶ 乳癌診療ガイドラインでは温存術後の超音波検査を行うことが望ましいとされているものの、偽陽性による患者の不安増大や、生検などの侵襲的検査が必要になるリスクも指摘されており、強い推奨（行うべき）とはなっていない。
また前提として多くの施設で超音波検査が行われていることをベースに、乳腺専門クリニックとの連携状況や各施設の諸事情を考慮し、必須から適宜実施に変更した。
- ◆ 卵巣機能抑制剤のスケジュール欄を簡略化
- ◆ 連携施設との情報共有を目的に、各診察日ごとにコメント等の記入欄を追加

2) 【5-1 乳がんパス説明文（医療者用）】の修正

- ◆ 患者情報、薬剤処方欄の薬剤の表記を一般名に統一 …3ページ

3) 上記 1) 2) の修正に伴い、連携ノートの対応箇所を修正

以上

R8.2.5 改訂